

# 四国歯学会 第54回例会 プログラム

日時:2019年3月28日(木)17:30より

会場:徳島大学歯学部大講義室(4階)

## 四国歯学会

※ 大学院先端口腔科学特論の時間数に含まれます。履修手帳をご持参下さい。

## 連絡先

四国歯学会学術担当

徳島大学 大学院医歯薬学研究部 口腔科学部門 臨床歯学系

小児歯科学分野

岩本 勉, 赤澤 友基

TEL 088(633)7359

E-mail: akazawa.yuki@tokushima-u.ac.jp

## ポスター閲覧・討論

16:00 - 17:20                   ポスター展示

16:50 - 17:20                   ポスター討論

## 四国歯学会第54回例会

### ポスター発表

座長 浜田賢一

17:30 - 17:55

P-1 パーキンソニズム患者における肺炎発症後の経口摂取に関わる因子と臨床経過

○田積匡平<sup>1,2</sup>, 松山美和<sup>3</sup>, 小林靖<sup>4</sup>, 長尾恭史<sup>2</sup>, 西嶋久美子<sup>5</sup>

1 徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻口腔機能管理学分野

2 岡崎市民病院リハビリテーション室,

3 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔機能管理学分野,

4 岡崎市民病院脳神経内科, 5 岡崎市民病院看護局

P-2 乳歯歯髄幹細胞培養上清を用いた皮膚炎モデルマウスにおける抗炎症効果の検討

○青木映璃<sup>1</sup>, ○木下紗月<sup>1</sup>, 橋本登<sup>2</sup>, 山本朗仁<sup>2</sup>

1 歯学部歯学科3年, 2 徳島大学大学院医歯薬学研究部組織再生制御学分野

P-3 シェーグレン症候群疾患モデルにおける肺病変の解析

○松倉春奈<sup>1</sup>, 牛尾綾<sup>2</sup>, 大塚邦紘<sup>2</sup>, 新垣理恵子<sup>2</sup>, 工藤保誠<sup>2</sup>, 石丸直澄<sup>2</sup>

1 歯学部歯学科3年, 2 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔分子病態学分野

P-4 高齢者歯科関連キーワードの変遷 — 学術論文検索とインターネット検索による調査 —

○倉林卓弘<sup>1</sup>, 永尾 寛<sup>2</sup>, 藤本けい子<sup>3</sup>, 渡邊 恵<sup>2</sup>, 後藤崇晴<sup>2</sup>, 市川哲雄<sup>2</sup>

1 歯学部歯学科3年, 2 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔顎顔面補綴学分野

3 徳島大学病院歯科

P-5 低周波パルス磁場が上皮角化細胞の遊走に与える影響

○深田有希<sup>1</sup>, 渡邊 恵<sup>2</sup>, 劉 黎佩<sup>3</sup>, 南 憲一<sup>2,3</sup>, 永尾 寛<sup>4</sup>, 市川哲雄<sup>4</sup>

1 歯学部歯学科3年, 2 徳島大学病院歯科, 3 徳島大学大学院口腔科学教育学部

4 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔顎顔面補綴学分野

P-6 キリバス共和国における妊婦の口腔内状態

○小林 容子<sup>1</sup>, 松山美和<sup>2</sup>

1 徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健学専攻口腔機能管理学分野

2 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔機能管理学分野

## 一般講演

座長 安陪 晋

- 17:55 - 18:05 ウェイクボード世界大会におけるスポーツ歯科活動  
○鈴木善貴<sup>1</sup>, 大倉一夫<sup>1</sup>, 秋田和也<sup>2</sup>, 安達 聡<sup>3</sup>, 田岡計久<sup>3</sup>,  
笠原信治<sup>3</sup>, 森 秀司<sup>3</sup>, 宮本洋二<sup>2</sup>, 松香芳三<sup>1</sup>  
1 徳島大学大学院医歯薬学研究部顎機能咬合再建学分野,  
2 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔外科学分野,  
3 徳島県歯科医師会
- 18:05 - 18:15 BNC のインフルエンザ感受性細胞への接着に関する温度条件  
○鹿庭美奈子<sup>1</sup>, 喜田悠太<sup>1</sup>, 村上圭史<sup>2</sup>, 廣島佑香<sup>2</sup>, 天羽崇<sup>2</sup>,  
藤猪英樹<sup>2</sup>  
1 徳島大学歯学部3年,  
2 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔微生物学分野

## 特別講演

座長 宮本洋二

- 18:15 - 18:45 顎変形症に対する外科的矯正治療 ―SSRO と IVRO の比較―  
○眞野隆充  
徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔外科学分野

## 基礎系教育講演

座長 新垣理恵子

- 18:45 - 19:15 カルパインを介したイソプロテレノールによる AQP5 の分解機構  
○姚 陳娟  
徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔分子生理学

## 臨床指導講演

座長 泰江章博

- 19:15 - 19:35 本院における歯科用コーンビーム CT  
○前田直樹  
徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科放射線学分野
- 19:35 - 19:55 撥菌(はっきん)効果を有するポリマーを用いた  
新たな口腔管理法について  
○藤原奈津美  
徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野

19:55 表彰式 河野文昭 会長

20:00 閉会の辞 北畑 洋 副会長

## 注意事項

### ● ポスター発表について

- ・ポスターの大きさ 横 90cm×縦 130cm

演題番号(横 20cm×縦 20cm)は大会側で用意(左端)

演題名・発表者名(発表者の前に○印を記入)・所属は、演題番号の右側の横 70cm×縦 20cm の範囲に記載

- ・進行について

15:45-16:00 ポスターおよび発表用スライド受付  
(発表者は受付をし、ポスターを所定の位置に掲示してください。また、発表のスライドを USB に入れたものを提出してください。)

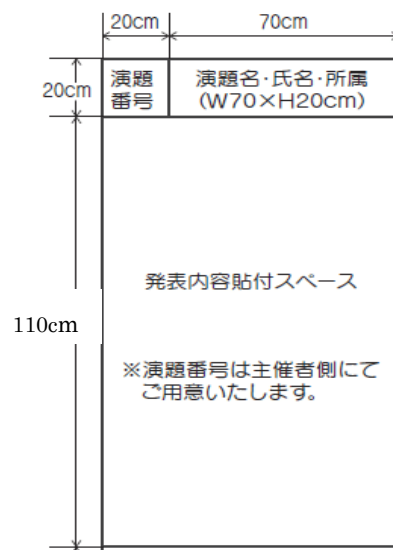
16:00 -17:20 ポスター閲覧

16:50 -17:20 ポスター討論

(発表者はリボンをつけて、ポスターの前に立ってください。この時間は、閲覧者の質疑応答に答えてください。)

- ・尚、ポスター発表者は、ポスター討論とは別に例会において、2 分間ポスター発表を行っていただきます。そのため、2 分間で簡潔にまとめたスライドも準備し、受付時に提出してください。発表は進行の都合上、2 分で打ち切らせていただきます。その後、1-2 分の質疑応答に答えていただきます。

- ・発表者の中から優秀発表賞を選考し表彰します。



- 特別講演は 講演時間 30 分とします。

- 基礎系教育講演は 講演時間 20 分、討論時間 10 分とします。

- 臨床指導講演は 講演時間 15 分、討論時間 5 分とします。

- 一般講演は 発表時間 8 分、討論時間 2 分とします。

- 講演、発表方法について

- ・発表は液晶プロジェクター、単写とします。
- ・Microsoft 社の Power Point を用いてスライドを作成してください。
- ・コンピューター (Windows PC と Mac) は発表者が御用意下さい。
- ・当日の 3 月 28 日 (木) 15:00~16:00 の間に、動作確認を行ってください。

- 講演、発表後に 400 字程度の抄録をメール(akazawa.yuki@tokushima-u.ac.jp)にご送付下さい。